

2023 年度 愛光幼児園 事業報告

1 総括

園の保育理念である「謙遜・献身・愛」に基づき、一人ひとりの個性を大切に適切な環境を構成し、心身共に健やかな人間性の基礎を培うことができるよう取組んだ。

運営面では、コロナウイルスが5類に引き下げられたことを契機に行事も含め徐々に通常の保育体制に移行した。コロナ禍に工夫して行った良い取組は継続すると共に、インフルエンザ等コロナ以外の様々な感染症の流行が年間を通してあった為、健康管理、消毒、換気等の感染症対策は引き続き励行した。

経営面では、4月から定員充足率 101%で始まり、園児数の増加や0歳児の入園が進んだことにより安定した経営を行うことができた。職員が定着してきており、業務効率化や保育内容の見直しについても前向きに取り組もうとする気運が高まってきている。地域になくはない保育所として存続していく為にも、職員一同心を合わせ更なる改善と向上に努めていきたい。

2 主な取組の実施状況と評価

(1)質の向上とチーム力強化

- 経験年数や職責に応じて外部研修・法人研修ともに積極的に派遣し、知識や情報のアップデートを図った。対面式の研修参加が増え、県外への派遣も行った。
- 保育所3園の連携として、運動会の相互視察(ひかり・愛光)や行事の情報交換を資料に基づいて行い、自園の振り返りと評価につなげた。その他、職員同士の意見交換会を考えていたが計画が伴わず実施できなかった。
- 神水教会牧師による園内研修(聖書会)の他、全職員参加の園内研修を前年度より増やし、職員全体のスキルアップや情報の共有化を図った。またAEDなどの実践的な研修やケース検討会、動画や資料を使った研修など園内研修の形式を工夫し、処遇改善のリーダーが主体となり実施した。今後も日程の工夫や動画配信を活用し、職種に関わらず全職員の意識向上とスキルアップを目指していく。
- 同僚性を高めるべく階層別の意見交換会を実施した。自身の課題や悩み、疑問などを忌憚なく話し合うよい機会となった。職員にも好評であった為次年度以降も継続して実施していく。

目 標	実 績	評 価
①外部研修・法人研修への積極的参加 ②保育所3園の合同研修や交流 ③園内研修の充実 ④階層別意見交換会の実施	①前年度を上回る研修参加ができた ②行事の相互視察や情報交換はできたが意見交換会は実施できなかった ③全職員参加の研修を増やし研修内容はほぼ計画通り実施することができた ④常勤職員のみ階層別を実施した	3

1 達成できなかった 2 あまり達成できなかった 3 ある程度達成できた
4 概ね達成できた 5 達成できた (以下同)

(2)人材確保と定着

- 保育実習受け入れの広報活動として、保育所3園合同の広報資料を作成し県内、県外の養成校に郵送したが、実際の実習受け入れ状況は前年度とほぼ変わらず効果はあまり感じられなかった。
- ホームページのブログをできるだけこまめにアップし、園内の活動以外にも求人や実習、子育てなど様々な情報も含めて発信した。間が空くとアクセス数が下がる為週に1度はアップすることを目標にしていたが、遅れることが度々あった。
- 園長による全職員との面談の他、新人職員1名にメンターを配置しフォロー面談や助言、指導を行う中で、リアリティショックが起きていないかなど心情や課題を把握しながら対応することができた。
- 正規職員の充足により2024年度の正規職員の新規採用活動・募集は行わなかった。

目 標	実績	評価
①保育実習受け入れの広報活動の実施 (保育所3園合同)	①前年度と受け入れ状況は変わらず効果はあまり感じられなかった	3
②ホームページの活用による外部への積極的な情報発信	②様々な情報を配信することはできたが、アップロードが遅れることがあった	
③職員へのフォロー面談の実施	③園長による全職員への面談の他、新人職員にメンターを配置し、フォロー面談や助言等行った	

(3)保育環境の充実

- コロナ禍の経験を踏まえ行事のねらいやあり方について今一度整理した上で実施した。
- 職員と相談し必要な保育教材(楽器、玩具、絵本、紙芝居等)の購入や更新を進めることにより物的環境の充実を図った。楽器はまだ不揃いであったり全体的に経年劣化しつつあるが、計画的に順次揃えていく。
- 職員や保護者からの意見・要望を基に、子ども達が安心・安全に活動する為に必要な園庭等の保育環境整備(砂場の砂の補充、樹木の剪定、新規園庭総合遊具の設置、固定遊具の安全点検、外灯灯具の更新、駐車場の白線補修)を年間を通し順次行った。
- 保育書類の見直し(簡素化)やICTの活用による効率化を更に進めることができた。ノンコンタクトタイムにも取り組んだが、計画的に導入することはできなかった。
- 障がい児の受け入れ人数が増えた為加配の保育士を配置し、個別のケースに関しては臨床発達心理士の巡回による専門的な助言・指導を受けながら適切な対応に努めた。

目 標	実績	評価
①行事内容の整理 ②保育教材の充実(楽器、絵本等) ③保育環境の整備 ④業務効率化とノンコンタクトタイムの導入 ⑤障がい児に対する適切な個別支援	①コロナ禍の経験を踏まえ行事内容を見直した上で実施した ②必要な保育教材を購入、更新し不足分はある程度揃えることができた ③園庭・駐車場付近の整備を順次行った ④業務効率化は進めることができたが、ノンコンタクトタイムを計画的に導入することはできなかった ⑤加配の保育士を配置し、専門家の助言・指導を受けながら適切な対応に努めた	3

(4)経営の安定化

- 年間を通して定員以上の園児数を確保することができ、また園児数に足る職員の確保もできたことで各種加算を得て、安定した経営を行うことができた。
- 光熱水費や消耗品のコスト削減に努め、消耗品は販売先の価格を比較しコストがより安価な所を調べ購入するよう努めた。光熱水費については、暖冬の影響もあり前年度よりは経費を抑えることができたが(前年度比で約40万円削減)、引き続き一人ひとりのコスト意識を高める必要がある。また電気代の削減として蛍光灯のLED化を視野に入れ計画を進めていく。

目 標	実績	評価
①経営の安定化 ②コスト削減の推進(光熱水費・消耗品等)	①定員を上回る園児の確保と必要な職員数の確保により安定した収入を得た ②光熱水費は前年度より経費を抑えることができた	4

3 サービスの利用状況

○2023年度は定員を超える91名から始まり、年間を通して定員以上の園児数を確保することができた。各月の増減差はあるが、年間平均園児数や稼働率は前年度より若干低いぐらいの数値であった(前年度97.8人、109%)。年度後半に派遣を含む非常勤保育士2名が入職し、職員の確保ができたことで0歳児の入所を進めることができた。

(月初の人数)

定員90名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均数
0歳児	6	6	6	6	7	8	9	9	9	10	12	12	8.3
1歳児	16	16	17	18	18	17	17	18	18	18	17	17	17.2
2歳児	15	15	16	16	16	17	17	18	18	18	18	18	16.8
3歳児	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17.8
4歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19.0
5歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18.0
合計	91	91	94	95	96	97	98	100	100	101	102	102	97.3
昨年比	+1	-1	+1	-1	±0	±0	-1	±0	-1	-1	±0	-2	
稼働率	101%	101%	104%	106%	107%	108%	109%	111%	111%	112%	113%	113%	108%

4 苦情対応の状況

○2023年度苦情解決体制

苦情解決責任者	下田幸子(愛光幼稚園園長)
苦情受付責任者	宮原美保(愛光幼稚園主任保育士)
苦情解決第三者委員	大塚清美(託麻原校区社会福祉協議会 会計) 寺本 晟(神水幼稚園元園長)

○年間苦情件数は0件であった。第三者委員に直接提出された案件もなかった。

○第三者委員会については6月20日と11月15日に対面で開催し園の状況を報告した。

5 主な行事の実施状況

○月別行事

月	日	行事	付記
4	3	進級礼拝	在園児の進級に感謝し礼拝をする
	10	イースター礼拝	牧師先生をお招きして礼拝をし、各クラスでたまごカード探しをする
	17	合同礼拝	・毎週月曜日に3,4,5歳児合同で礼拝をする ・主に第1月曜日に牧師先生と共に礼拝をする
	20	誕生会と入園お祝い会	その月の誕生者を祝い、新入園児がいる場合は紹介と入園のお祝いをする(定例行事)
	24	内科健診	全園児の内科健診を行う

	2 5	避難訓練	主に毎月第4火曜日に計画に沿って行う
5	1 1	音楽リズム教室始まり	外部講師の指導のもと、3,4,5歳児が年10回音楽リズム遊び(リズム遊び、リトミック、歌唱指導等)をする
	1 9	ロアッソサッカー教室始まり	外部講師の指導のもと、4,5歳児が渡鹿公園グラウンドにて年10回サッカー教室(運動遊び、ゲーム遊び等)を行う
	2 3	保育参観とクラス懇談会	3,5歳児の保育参観とクラス懇談会を行う
	3 0	幼年消防編成式・避難訓練	4,5歳児が幼年消防隊の編成を行い、消防士の指導のもと避難訓練を行う
6	5	花の日礼拝・訪問	花を持ち寄り礼拝をした後、近隣のお世話になっている方に届けに行く
	8	歯科検診	全園児の歯科検診を行う
	1 5	プール開き	水の恵みに感謝し礼拝する
	2 8	保育参観とクラス懇談会	0,1,2,4歳児の保育参観と4歳児のクラス懇談会を行う
7	7	七夕の集い	3,4,5歳児で集まり七夕にちなんだ活動をする
	2 2	愛光まつり・同窓会	ゲームコーナーや軽食の提供などを行う。また1,2年生を対象とした同窓会を行う
9	2 2	プラネタリウム鑑賞	年長児が熊本博物館のプラネタリウム鑑賞に行く
10	1 4	運動会	3,4,5歳児が大江小学校の体育館にて運動会を行う
	1 7	内科健診	全園児の内科健診を行う
	2 4	ふれあい運動会①	0,1歳児が保育参加形式でミニ運動会を行う
	2 7	ひかり組オータムチャレンジ	年長児18名が参加、園で夜まで過ごす
	3 1	ふれあい運動会②	2歳児が保育参加形式でミニ運動会を行う
11	1	芋堀り遠足	3,4,5歳児が大型バスで芋堀り遠足に行く
	6	幼児祝福式	子どもたちの成長に感謝し、牧師先生に祝福をしていただく
	2 0	収穫感謝礼拝・訪問	果物・野菜を持ち寄り神様の恵みに感謝し礼拝をした後、地域のお世話になっている方へ届けに行く
12	1	保育所ボランティアの日	年長児が渡鹿公園清掃奉仕をする
	1 6	愛光幼児園クリスマス	牧師先生と共に礼拝をし、イエス様の誕生を祝う
	2 1	水のお話会	熊本の水資源や節水についてのお話を聞く
	2 2	プロレスラー交流会	プロレスラーが来園し子ども達とふれあいの時間をもつ

1	9	新年礼拝	新しい年を迎えられたことに感謝し礼拝をする
	1 2	ボルターズチアリーダー来園	チアリーダーが来園し子ども達とふれあいの時間をもつ
2	2	豆まき	各クラスで豆に見立てた物を用意し豆まきをする
	9	創立記念礼拝	先人のお働きに感謝し牧師先生と共に礼拝をする
	1 7	生活発表会	第一部（0,2,4歳児）、第二部（1,3,5歳児）に分け1年間の成長を保護者に見てもらう
	1 9	神水教会訪問	年長児が神水教会に行き、ひかり幼稚園の年長児と共に礼拝をする
	2 1	幼年消防修了式・総合防火訓練	・4,5歳児が幼年消防隊の活動を修了する ・火災避難訓練や消火器訓練を行う
	2 7	コッコロ隊来園	人権にまつわる話を聞く
3	1	卒園記念遠足	年長児が立田山野外保育センター雑草の森に遠足に行く
	11	交通安全教室	3,4,5歳児が交通安全指導を受ける
	1 4	お別れパーティー	全園児が集まり、年長児の卒園を皆でお祝いする
	1 5	卒園式	年長児18名の卒園を保護者と共に祝う
	2 2	ロアッソキッズキャラバン	3歳児がサッカー体験をする

6 研修の実施状況

○園外研修

研修区分	研修内容	
法人	慈愛園新任職員研修会	慈愛園職員アンガーマネージメント研修
	慈愛園職員全体研修会	
キリスト教保育連盟	春期保育者研修会	るうてる法人会連合研修会
	熊本地区秋季保育者研修会	キリスト教保育者協議会
	キリスト教保育連盟九州部会主任研修	
中央ブロック	5ブロック保育士会合同研修会	給食部会研修会
	主任保育士・主幹保育士及び代表者会議	中央北部ブロック合同乳児保育研修会
熊本市保育園連盟	園長研修会	女性部研修会
	保育研究大会	理事長・園長等研修会
	主任・主幹・中堅保育士研修会	保育士等就職サポート研修会
熊本市	給食・食育説明会	夏の合同研修会
	食品衛生研修会	食育推進ネットワーク
	近隣小学校等訪問研修	熊本市子育てネット公開講演会

	人権保育研修会	中央区発達支援ネットワーク研修会
	食物アレルギー研修会	幼保小中連携の日
	保育士実践研修会	
日本保育協会	九州ブロック女性部研修会	
その他	発達支援コーディネーター養成 応用研修	サンライフ熊本セミナー研修
	社会保険事務講習会	幼児保育音楽研修会
	メイト運動会実技研修	チャイルド幼児教育研修大会
	HANA セミナー	事業所管理者セミナー
	熱中症対策アンバサダー研修	労務法対応セミナー
	熊本トップセミナー	衛生推進者養成講習
	チャイルドオンラインセミナー	芸術教育学校 WEB 講座
	カタグルマセミナー	

○園内研修

月日	主題	研修内容
4月26日	・安全な生活 ・SIDSについて	・お散歩マニュアルやSIDSについて確認する ・ヒヤリハットの書き方や様式について意見交換する
5月中	秘密保持(個人情報保護)	・園内の個人情報の取り扱いや秘密保持について研修動画を視聴し、レポートを提出する
5月24日	事故防止	・うつ伏せ寝や誤飲の危険性について学ぶ ・4,5月のヒヤリハットと事故記録について検証、周知する
6月1日 6月2日	AED講習	・救急救命研修(AED使用法を含めたシナリオ方式)を看護師の指導のもと行う
6月9日	水遊びの活動について	・水遊びのマニュアルや手順を確認する
7月中	食物アレルギー、食中毒について	・食物アレルギーや食中毒について資料を基に学びレポートを提出する
7月5日	絵本講習会	・チャイルド社保育研究室所長から絵本の読み聞かせについて学ぶ
7月6日	感染症対策	・感染症が流行した際の対応・対策について資料を基に確認する
7月21日	事故防止	・6,7月のヒヤリハットと事故記録について検証、周知する。 ・誤飲・誤嚥防止の資料を基に確認する
8月4日	虐待防止	・支援が必要な家庭について情報を共有し対応策を話し合う
8月25日	階層別意見交換会(若手職員)	・自身の課題や悩み、疑問等を出し合い意見交換する
8月31日	障がい児保育	・支援が必要な子どもについてそれぞれの取り組みや手立てを報告し共有する

9月7日	乳児保育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣の援助について確認する ・ 園内の安全マップ作りや手作り玩具の紹介を行う
10月18日	階層別意見交換会(中堅・ベテラン職員)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の課題や悩み、疑問等を出し合い意見交換する
10月21日	ひかり幼稚園運動会視察	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひかり幼稚園の運動会を視察し、気づきや感想を意見交換する
10月25日	障がい児保育	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケース検討会に向け個別のケースについて話し合う
11月22日	幼児教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内にある楽器を実際に触りながら正しい使用法や指導方法を学ぶ
11月24日	事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8,9,10,11月のヒヤリハットと事故記録について検証し、周知する
11月30日	虐待防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者の不適切保育について、チェックリストを用いながら話し合う
12月19日	事故防止(誤飲・誤嚥)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異物誤飲について話し合い、情報を共有する
12月	保育所3園の情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・ クリスマスの行事について資料に基づき情報交換をし学び合う
2月6日	ケース検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別の事例について話し合い、支援の在り方について検討する
2月26日	感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師の指導のもと嘔吐処理について実践的な研修を行う
3月26日	事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12,1,2,3月のヒヤリハットや事故記録について検証し、周知する
3月28日	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援が必要な保護者について報告や意見交換し対応策を共有する
4/7 6/22 9/6 9/11 10/30 12/19 1/15 3/13	ケース研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別支援が必要な子どもについて、臨床発達心理士の佐澤智恵子先生から援助方法を学ぶ
	聖書会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月第2水曜日に牧師先生から聖書について学ぶ

7 施設整備等の状況

本年度は以下の施設整備を行った。

- ・ 園庭総合遊具設置工事 3,366,000円

8 その他

特になし